

(一社)日本家政学会 2024 年度第4回理事会(通算 498 回)議事抄録

開催日時 : 2025 年 1 月 11 日(土)13:30~17:30

開催場所 : ハイブリッド会議(文京区立大塚地域活動センター 多目的室 B)

出席者 : 川端会長、倉持副会長、定行副会長、高橋副会長、大石、大森、表、笠松、駒津、重川、平林、藤平、堀内、森田、山下各理事、薩本、増渕各監事

【議案】

第 1 号議案 総務委員会(倉持副会長)

(1)入会申込者 正会員 4 名、ジュニア会員 1 名の入会を満場一致で承認した。

(2)2025 年度永年会員資格者 12 名が示され、満場一致で承認した。

第 2 号議案 2025 年度代議員総会・第 77 回大会(関東支部)(川端会長)

(1)2025 年度代議員総会議案書

1)議案(表紙案)(倉持副会長)

代議員総会の議案表紙案を日にちの修正後、満場一致で承認した。

2)2024 年度本部決算書予測(高橋副会長)

支部の財政に比し、本部が厳しい状況であることが提示され、2025 年度の支部補助費の減額について提案された。オンラインによる選挙費用の減額可能性についても提示されたが、各支部の状況が様々であることから、今回の理事会では決定を保留し、次回の理事会で検討することを、満場一致で承認した。

3)2025 年度総会議案書事業報告・事業計画(倉持副会長)

Google ドライブに不具合がある場合はメールで連絡することを満場一致で承認した。

(2)大会概要・プログラム・ポスター案(定行副会長・堀内理事)

大会概要・プログラム案について説明があり、ポスターの内容についての案が提示され、満場一致で承認した。

(3)学会誌 76-1 号巻頭掲載大会案内(定行副会長・堀内理事)

情報交換会参加費の締め切りについて、追加申し込みのオンライン決済はしないことを、満場一致で承認した。

(4)大会予算(定行副会長・堀内理事)

会場使用料の変更と J-STAGE の個別掲載はしないことを、満場一致で承認した。

(5)大会活性化企画等(定行副会長)

大会活性化企画等が提案され、満場一致で承認した。

(6)研究発表要旨の J-STAGE 掲載方法(倉持副会長)

大会サイトで大会後に要旨集をフリーアクセス化することで、学会参加者以外も個別に見られるようになるため、要旨集を J-STAGE には一括登載することを満場一致で承認した。この決定は今後しばらく継続されることが確認された。

(7)研究発表審査委員会(森田理事)

研究発表審査委員会について提案され、満場一致で承認した。

第 3 号議案 2025 年度第 8 回家政学夏季セミナー(定行副会長・大森理事)

2025 年度第 8 回夏季セミナー企画について提案があり、満場一致で承認した。

第 4 号議案 規程等集の改正(倉持副会長・高橋副会長)

(1)就業規則

就業規則改正案が提案され、満場一致で承認した。

第 5 号議案 学会賞選考委員会(倉持副会長)

学会賞は該当者がなかった。奨励賞は 1 名が推薦され、理事による投票の結果、満票が得られ、満場一致で承認した。また、学会賞の申し合わせ事項について、今後会長副会長会で検

討することとなった。

第 6 号議案 功労賞推薦委員会(倉持副会長)

功労賞について、2 名が推薦され、満場一致で承認した。2 名は、功労賞となり永年会員が取り消された。

第 7 号議案 企画・広報委員会(定行副会長)

(1)2025 年度活動助成・支部活動活性化サポート募集要項活動助成・支部活動活性化サポート募集要項の助成額の上限の減額を、満場一致で承認した。

(2)部会の廃部

食品組織部会の廃部が提案され、満場一致で承認した。ホームページには、連絡先確保のため、2 年間残しておく。

第 8 号議案 国際交流委員会(表国際交流委員長、川端会長)

(1)国際交流委員会委員会規程

修正案について、「国際家政学会の役員 1 名、アジア地区家政学会の役員 1 名」は、各々の学会で選出するものであり必ず委嘱できるのかという点と「国際家政学会、アジア地区家政学会などに日本の代表として出席すること」に齟齬がないのか、などの点が指摘され、再度検討することを満場一致で承認した。

第 9 号議案 家庭生活アドバイザー資格認定委員会(定行副会長)

(1)2024 年資格認定試験判定結果

2024 年家庭生活アドバイザー資格について 9 名に対して資格が認定されることを、満場一致で承認した。

第 10 号議案 学園台ハイツ検討ワーキングについて(川端会長・定行副会長)

学園台ハイツ検討ワーキングの立ち上げについて、満場一致で承認した。

第 11 号議案 その他

(1)協賛依頼等(倉持副会長)

協賛依頼について、満場一致で承認した。

(2)その他

学会員のメールアドレス収集について、情報管理委員会が中心となり行うことが提案され、満場一致で承認した。

【報告】

報告事項 1 退会申出者及び会員現況報告(倉持副会長)

1 月 10 日現在の会員動向が報告された。

報告事項 2 支部報告(各支部長)

7 支部から活動実績および予定が報告された。

報告事項 3 総務委員会(倉持副会長)

総会資料への記入が依頼された。

報告事項 4 企画・広報委員会(定行副会長)

リーフレットがホームページに掲載されたことが報告された。

報告事項 5 編集委員会(笠松理事)

(1)学会誌第 76 巻の表紙デザイン

76 巻の学会誌の表紙デザインについて報告された。

(2)76-3 掲載の物故者追悼文

76 巻 3 号に掲載される学会誌の追悼文について支部長から依頼することが報告された。

報告事項 6 生活科学系コンソーシアム(高橋副会長)

生活科学系コンソーシアムについて報告がされた。

報告事項 7 その他(川端会長、高橋副会長)

オンラインでの選挙システムについて高橋副会長から情報共有があった。選挙規定の見直しの必要性が、川端会長から報告された。

以上